

事業者行動(計画・変更計画・報告)書

2025年 7月30日

(宛先)
滋賀県知事

提出者

住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)
東京都中央区京橋三丁目1番1号

氏名(法人にあっては、名称および代表者の氏名)
株式会社 ブリヂストン
代表取締役CEO 石橋 秀一

滋賀県CO₂ネットゼロ社会づくりの推進に関する条例

第25条第3項 → 第25条第4項
第27条第1項 → 第27条第2項において準用する同条例
第26条第1項
第27条第2項において準用する同条例第26条第1項

第25条第4項

の規定に基づき、
事業者行動計画を策定 (変更)
事業者行動報告書を作成
したので、提出します。

事業者の氏名 (法人にあっては、名称および代表者の氏名)	株式会社ブリヂストン 代表取締役CEO 石橋 秀一
事業者の住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地)	東京都中央区京橋三丁目1番1号

1 事業所の概要

事業所の名称	株式会社ブリヂストン彦根工場					
事業所の所在地	滋賀県彦根市高宮町211番地					
主たる事業	日本標準産業分類 細分類番号	1	9	1	1	※ 産業分類・細分類名称を記載 自動車タイヤ・チューブ製造業
事業の概要	自動車タイヤ製造					
従業員の数	1590	人	操業時間	24	時間/日	
該当する事業者 の要件	<input checked="" type="checkbox"/>	原油換算エネルギー使用量が、年間1,500キロワット以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者				
	<input type="checkbox"/>	任意提出事業者				
主要な設備	ボイラ	15	台	熱源設備		台
	コンプレッサ	45	台	空気調和設備	1669	台
				照明設備	算出不能	台
				その他		

2 計画期間(および報告対象年度)

計画期間	開始 年度	2021	年度	報告対象年度	2024	年度
	終了 年度	2030	年度			

3 計画の(内容・実施状況)

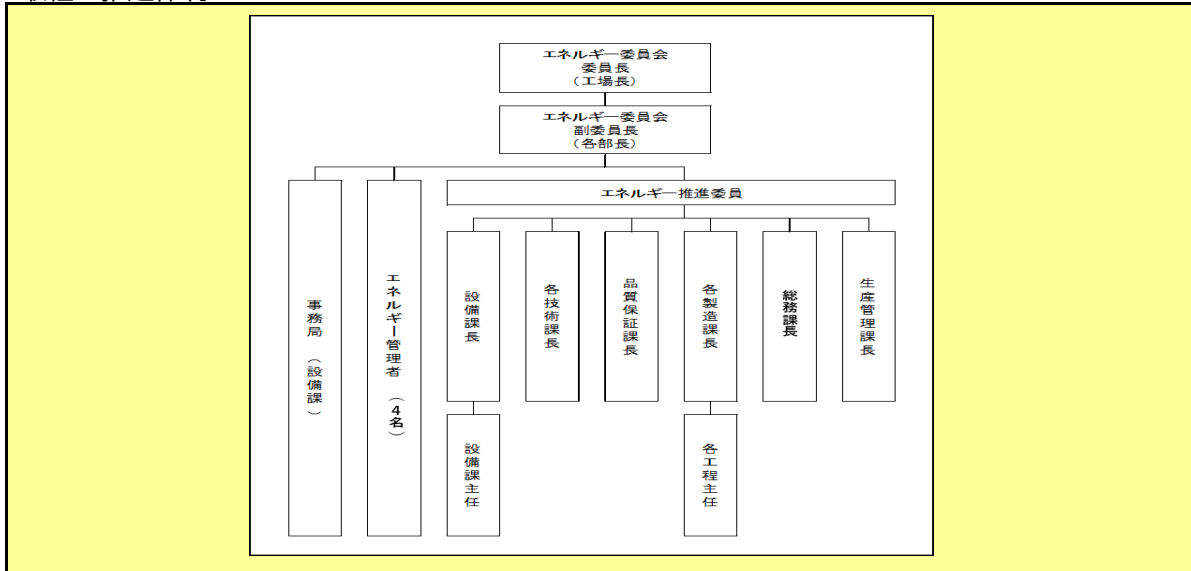
計画の (内容・実施状況)	別添のとおり
------------------	--------

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とします。

1 CO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組に関する基本的な方針

商品のライフサイクル、バリューチェーン全体を通じた削減促進に向けて、生産におけるCO₂排出削減にとどまらず、断トツの商品・断トツのサービスによるソリューションにより顧客価値を提供しながら、お客様の使用時、原材料調達、流通、再利用・リサイクルの過程におけるCO₂排出量削減に貢献

2 取組の推進体制



3 これまでに取り組んできたCO₂ネットゼロ社会づくりに係る取組

- ・彦根工場において環境対応商品であるECOPIA等、低燃費タイヤを生産中
- ・RE100準拠のクリーンエネルギー調達
- ・廃棄物の売却による有効利用の拡大

(第2面)

4 自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組

(1) エネルギー起源CO₂排出量の削減に向けた取組の内容等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	運用改善	大口工程の格付(大口工程とは、彦根工場でのエネルギー使用量の80%以上を占める上位工程を指す)	実施中	実施中
2	運用改善	工程毎削減目標の設定	実施中	実施中
3	運用改善	省エネルギー改善計画の作成と実施	実施中	実施中
4	運用改善	i-stop1000(※の計画と実施設備関連の省エネ活動を国内タイヤ10工場で各100施策、合計1000施策の積み)	実施中	実施中
5	運用改善	全体原単位達成状況(1回/月)	実施中	実施中

(2) エネルギー起源CO₂以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の内容等

	温室効果ガスの種類	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	HFCs	フロン排出抑制法に基づくフロン機器の簡易・定期点検の継続と補修、ノンフロン機器への更新継続	実施中	実施中
2				
3				

(3) 上記の取組により達成しようとする目標および目標の進捗に対する自己評価

取組目標および目標設定の考え方	目標の進捗に対する自己評価
<p>2024年度においては、エネルギー改善量原単位 ▲1%以上相当の省エネ改善の目標を設定。</p> <p>エネルギー改善量原単位の定義 (エネルギー改善量原単位) = (エネルギー改善量※1) / (新ゴム生産量※2)</p> <p>※1 各工程でのエネルギー改善量の合計 (スチーム・エア漏れの補修等、省エネ活動をエネルギー量に換算)</p> <p>※2 彦根工場での生産ゴム量</p>	<p>前年度比、電力:上期+2.5%、下期+5.8%、燃料:上期+2.8%、下期+8.1%でいずれも目標を未達成。原因として、生産量減少に伴う原単位悪化に伴う。引き続き、各省エネ活動を展開することで目標達成の継続を目指す。</p>

(4) 温室効果ガス排出量等の実績

	計画開始年度前年度の実績	実績報告					
		(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	()年度	
原油換算エネルギー使用量	kL	47,994	55,511	48,900	50,502	47,836	
温室効果ガス総排出量	t _{CO₂}	88,079	###	86,265	88,606	71,354	
エネルギー起源CO ₂	t _{CO₂}	87,976	###	86,186	88,600	71,347	
非エネルギー起源CO ₂	t _{CO₂}	0	0	0	0	0	
CH ₄	t _{CO₂}	0	0	0	0	0	
N ₂ O	t _{CO₂}	0	0	0	0	0	
HFCs	t _{CO₂}	103	159	79	6	7	
PFCs	t _{CO₂}	0	0	0	0	0	
SF ₆	t _{CO₂}	0	0	0	0	0	
NF ₃	t _{CO₂}	0	0	0	0	0	
エネルギー等原単位の推移		0.770	0.725	0.772	0.731	0.808	

備考「温室効果ガスの種類別の排出量内訳」欄については、事業者行動計画の提出義務の要件に該当しない温室効果ガスの排出量は、記入する必要はありません。

(第3面)

5 再生可能エネルギー等の利用に関する取組

(1) 再生可能エネルギー等の利用に関する取組の内容等

■ 計画最終年度までの取組の内容等

	実施計画		実績報告
	取組の内容	実施スケジュール	取組の実施状況
1	RE100準拠のクリーンエネルギー調達	実施中	実施中
2	自家発電(太陽光)設置	実施中	2024年11月よりPPA方式による太陽光発電を開始
3			
4			
5			

■ 中長期的な取組の内容等

	取組の内容
1	-
2	
3	
4	
5	

(2) 所有する主な再生可能エネルギー設備

太陽光	kW	水力・小水力	kW	地熱	kW
太陽熱	kW	バイオマス	kW	その他 ()	kW
再エネ設備を効率的に利用する設備の導入実績					

(3) 再生可能エネルギー電気設備での発電量および自家消費量の実績

	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
		(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	()年度
再エネ電気設備での発電量	kWh	0	0	0	759	
上記のうち自家消費量	kWh	0	0	0	744	

(第4面)

6 事業活動を通じた他者の温室効果ガスの排出削減によりCO₂ネットゼロ社会づくりに貢献する取組

(1) 取組の内容およびその実績

取組の内容等	取組の実施状況	
<p>商品のライフサイクル、バリューチェーン全体を通じた削減促進に向けて、生産におけるCO₂排出削減にとどまらず、断トツの商品・断トツのサービスによるソリューションにより顧客価値を提供しながら、お客様の使用時、原材料調達、流通、再利用・リサイクルの過程におけるCO₂排出量削減に貢献していきます。</p> <p>主な活動内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・CO₂削減に貢献する商品及びサービスの開発 ・エネルギー効率の継続的改善による総エネルギー消費量の削減 ・使用する電力における再生可能エネルギー比率の向上 ・モノづくりイノベーションの推進 	継続実施中	
	CO ₂ 削減貢献量	
	算出不可	t-CO ₂

(2) 上記の取組により達成しようとする目標および目標設定の考え方

目標および目標設定の考え方
<p>2030年までにソリューションの提供により、商品・サービスのライフサイクル、バリューチェーン全体を通じて、私たちの生産活動により排出するCO₂排出量の5倍以上のCO₂削減に貢献していきます。(2020年比)</p>

(3) 上記の取組にかかる目標の進捗に対する自己評価およびCO₂削減貢献量の算出根拠

目標の進捗に対する自己評価
目標達成に向け推進中
CO ₂ 削減貢献量の算出根拠
-

7 その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに資する取組

(1) 調整後排出係数に基づく温室効果ガス排出量の推移

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
温室効果ガス 排出量の推移	t-CO ₂	0					
エネルギー起源CO ₂ 【調整後排出係数】	t-CO ₂	0					
【調整後排出係数】	kg- CO ₂ /kWh	0.000					
特記事項							

(2) クレジット等購入

項目	単位	計画開始年度 前年度の実績	実績報告				
			()年度	()年度	()年度	()年度	()年度
グリーン証書の購 入	t-CO ₂	0					
クレジットの購入	t-CO ₂	0					
特記事項							

(3) 通勤や出張など人の移動および物流における脱炭素化の取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組の内容	実施スケ ジュール	
1	物流	車両の大型化による1台あたりの積載量の増加や、コンテナラウンドユースによるコンテナ輸送の削減、トラック輸送から鉄道・船舶輸送に切り替えるモーダルシフトなどを推進	継続実施中	継続実施中
2				
3				

(4) 業務で使用する車輛の脱炭素化の取組

	計画開始年度 前年度の 保有台数	実績報告				
		(2021)年度	(2022)年度	(2023)年度	(2024)年度	()年度
保有車輛の数	台	21	21	21	20	20
上記のうち 次世代自動車等の 数	台	1	1	1	0	0
特記事項		過年度データ含め修正				

(5) その他のCO₂ネットゼロ社会づくりに向けた取組等

	取組項目	実施計画		実績報告
		取組内容	実施 スケジュール	
1	生物多様性	森林保護活動 エコピアの森 彦根 滋賀県と「琵琶湖森林づくりパートナー協定」を締結し、荒神山の一部の森林の整備を行っている。	継続実施中	2024年5月、11月に開催。彦根市関係者、従業員とその家族 累計311名参加
2	サーキュラー エコノミー	3R推進 廃棄物の分別回収およびリサイクル可能な処理先へ搬出を実施することで、完全ゼロエミッションを継続中。また、廃棄物の中でも有価物としてリサイクル可	継続実施中	継続実施中
3	サーキュラー エコノミー	紙削減 基準年(2020年)対比30%の紙資源の削減を目標にコピー用紙使用の削減を推進中。	継続実施中	継続実施中
4				
5				

